

東京都公民館連絡協議会職員部会 第7回（報告）

1 日時 平成30年11月21日（水）午後2時から4時15分

2 場所 小平市中央公民館 学習室1

3 出席者：小平（武井、寺本）、日野（大和田）、国立（松田）、西東京（三城）、福生（松浦）、東大和（宮鍋）、昭島（梶芳）、小金井（小磯）、伊東顧問

4 内容

（1）事務局より

- ・職員部会ニュースコラム担当順番について

10・11月号 狛江市、東大和市 11/24（土）原稿締切

12・1月号 昭島市、町田市 1/26（土）原稿締切

10・11月号の原稿は本日、提出された。内容を確認後、各市へ送付する。

- ・第4回東京都公民館連絡協議会役員会の報告
第40回全国公民館研究集会東京大会について
各部会の報告
第59回関東甲信越静公民館研究大会について
第55回東京都公民館研究大会について
来年度以降の研究大会課題別集会の担当市について

（2）協議事項に関して

- ・平成30年度職員部会 今後のスケジュールについて
資料1のとおり
時間の許す限り情報交換は行っていく
- ・東京都公民館研究大会課題別集会について（内容、進め方など）
当日のタイムテーブルの検討
当日のタイムテーブルは資料2のとおり

準備する備品等の確認

前日準備は小平市（武井・寺本）が行く予定

講師・助言者・事例報告者は事務局の予算でお弁当を用意する

当日の昼食については持参もしくは近くの飲食店にて各自でとる

課題別集会企画運営委員で希望者はお弁当の注文を受けるが、費用は自己負担となる

グループディスカッション（事例報告者に話してほしいこと）

2つのグループに分かれて討議し、下記のとおり意見が出された。

（東郷氏へ）

公民館に関わっての感想、サークル立ち上げ時の職員の対応、継続していくための職員の関わり方、公民館に期待すること、公民館職員の専門性

(藤川氏へ)

企画をしてみたの感想、職員に何を求めるか(職員像)、企画の評価について

(八木氏へ)

委員の選出方法について、職員はどこまで関わるか、市民と関わることの意味合い、市民が関わったからできた講座、事業の実施に伴う根拠(事業の公平性、中立性)に対してどう考えているか、地域の実情をどう住民に説明しているのか

(全員へ)

協働で取り組む意味

(その他は別紙参照)

本日出た意見をまとめて事例報告者に連絡する(国分寺市、小平市から)

グループワークの内容の検討

参加人数は12月15日以降に事務局より連絡がくる

資料「グループワークの内容(案)」のとおり

※ 職員部会メンバーが各グループのファシリテーターを務める

※ 次回以降内容を検討するか、助言者の井口氏に確認するか... 検討

(3) 各市からの報告事項

・日野市より

別紙の講座(LGBT 入門講座)の紹介と各施設にチラシを置いてPRしてほしい

・伊東顧問より

第40回全国公民館研究集会東京大会にて配布された冊子の紹介

中央教育審議会からの答申がまもなく出る

社会教育以外の領域の専門家と話をすることが大切

・小平市より

別紙のイベント(みんなでつくる音楽祭)の紹介と各施設にポスターの掲示とチラシを置いてPRしてほしい

【次回開催日】12月19日(水)午後3時から 場所 小平市中央公民館